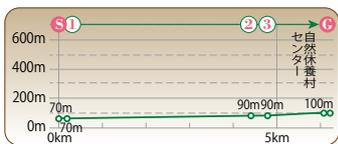


3月 おごせぼいりん 越生梅林コース

1時間29分
6.2km
327kcal

2月中旬から3月下旬は越生の町を紅白に彩る梅の季節。名所の越生梅林をはじめ、町を散策すればあちこちに可憐な花を咲かせた梅が見られる。梅の香りを楽しみながらのんびり歩こう。



毎年2月中旬から3月下旬には「梅まつり」を開催!

樹齢200年を超える古木がたくさんある



紅白の梅を跳めてのんびり過ごせる



梅まつり期間中、園内をミニSLが走る

8 おごせぼいりん 越生梅林

MAP 付録 F-3

関東を代表する梅林。約2haの園内には紅梅や白加賀、越生野梅など約1000本の梅の木が植えられている。100本以上の古木があり、樹齢650年を超える「魁雪」は見逃せない古木だ。

■ 散策自由 (梅まつり期間中は8:00～17:00、入園料中学生以上300円)
■ 越生町堂山113

1 ポケットパーク

MAP 付録 B-3



越生駅の近くにある広場。大きな案内板には越生の見どころや地図、太田道灌との関わりなどが書いてあり、散策前に知っておきたい情報が得られる。東屋では休憩もできる。

■ 越生町越生789-1

2 梅園神社

MAP 付録 G-3



太宰府天満宮を分祀した小杉天満宮に、明治時代に周辺の神社を合祀して改称したのが梅園神社。越生梅林は、分祀の際に菅原道真にちなみ、境内に梅を植えたのが始まりといわれている。

■ 散策自由 ■ 越生町小杉1-1



梅の粕漬け
540円(小500g)

自家梅園の梅を一晚薄塩につけ、酒粕に漬け込んだ創業以来80年愛されているオリジナル商品。梅の酸味と酒粕の香りが食欲をそそる。



越生の
梅コロッケ

越生産の梅干しを練り込んだ越生名物「梅コロッケ」の元祖。梅の酸味がほどよく、ソースなしでもおいしい。揚げたてのアツアツをいただく。

肉のひろさわ

MAP 付録 B-3

☎ 049-292-2007
■ 10:00～19:00
■ 日曜 越生町越生552-1

中岳屋

MAP 付録 G-3

☎ 049-292-3018
■ 8:30～19:00
■ 月曜 越生町津久根136

食べたい!
飲みたい!
酸っぱい!

梅の
イツピン



梅酒
1260円
(500ml、税別)

自家梅園の梅を純米原酒で仕込んだ、さわやかな芳香と酸味が特徴のリキュール。越生梅林 純米酒1000円(720ml、税別) もいおし。

佐藤酒造店

MAP 付録 G-3

☎ 049-292-2058 ■ 9:00～17:00
■ 5～9月の月曜 越生町津久根141-1

梅干し

江戸時代には江戸に出荷されていた記録が残る越生産の梅干しは、店舗や売店、農家が自家製を直売するなど、各所で販売している。



うめりんアイス
320円



町のキャラクター・うめりんの名を冠したアイス。日高市の牧場産牛乳を使ったミルクアイスに越生の梅干しが絶妙のアクセントに。

越生自然休養村センター

MAP 付録 F-4

☎ 049-292-3100 ■ 9:30～17:00
■ 無休(2ヶ月に1度、午前中休みあり)
■ 越生町小杉308-1

元氣百梅 216円

梅の実がまるごと1個入ったさっぱりとした味の梅ジュース。25年前の発売以来、大人から子どもまで広く愛されているロングセラー商品。

